

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年7月11日

建鉄工業株式会社による 「ごうぎん SDGs 経営応援サービス」の利用について

山陰合同銀行は、お客様のSDGsに関する取り組みを支援するため、「ごうぎん SDGs 経営応援サービス」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じて、建鉄工業株式会社がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

1. 会社名	建鉄工業株式会社
2. 所在地	島根県益田市中西吉田町667-3
3. 代表者	岡崎 純二
4. 業種	建設業（鉄骨・鉄鋼加工）
5. SDGsへの取り組み	当社は地域の皆様に支えられ創立44年。 地域密着はもちろん、全国様々な企業様のご要望に対応できるよう、サービスの向上に力を入れてまいりました。今後も「鉄」と本気で向き合い、社員一同一丸となって持続可能な社会の実現に全力を注いでまいります。

※「SDGs宣言」および「ごうぎんSDGs経営応援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以上

山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同し、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。

※SDGs（Sustainable Development Goals の略）：2015年9月の総会決議で国連加盟国が採択した、2030年までに達成を目指す17の持続可能な開発目標と、これを達成するための169のターゲットのこと。



建鉄工業株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年6月24日

建鉄工業株式会社
代表取締役 岡崎 純二

◆経営方針

全従業員の物心両面の幸福を追求すると共に、鉄を通して地域社会の発展に大きく貢献します。

◆目指す姿

～Dream To Iron (鉄に夢を)～

様々な可能性を秘めた鉄と本気で向き合い、良い製品づくりに注力します。

SDGsの達成に向けた取り組み

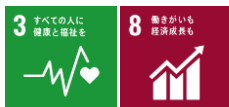
安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

<具体的な取り組み>

安全衛生マネジメントシステムの推進 (リスク評価、目標設定、対策実施など) / 安全衛生パトロールの実施

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

LED化の推進 / 再生可能エネルギーの導入・利用推進 / 工程改善等ロス削減による省エネ推進

— 関連ゴール —



法令情報管理の徹底

業務に関わる新法法令の適用や法令の改正について、常に情報収集に努め、法令順守を徹底します。

<具体的な取り組み>

最新の法令の改正・新規制定の情報収集 / 法務・コンプライアンス担当の設置

— 関連ゴール —



働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

地元人材の活用 / 資格取得費用の補助、資格手当制度の整備

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。



【本サービスの概要】

1. 名 称	ごうぎんSDGs経営応援サービス
2. 対象となる方	当行と取引のある法人および個人事業主のお客様
3. サービス内容	<p>【無料サービス】</p> <ul style="list-style-type: none">・チェックシートを活用して、お客様のSDGsへの取り組み状況について把握を行い、結果レポートを作成いたします。・作成した結果レポートにより診断結果をお客様に提供いたします。 <p>【有料サービス（55,000円税込み）】</p> <ul style="list-style-type: none">・お客様との面談、結果レポートの活用により、ホームページへの掲載等に使用可能な「SDGs宣言」の策定をサポートいたします。・またご希望により、当行からニュースリリースを実施し、対外的な情報発信をいたします。

※チェックシートの作成については、地域企業のSDGsへの取り組み支援に賛同いただいた損害保険ジャパン株式会社およびSOMPOリスクマネジメント株式会社に協力いただいています。